

○日比プラン活動経過

2016年

- 10月19日 第3回全国青年委員会役員会で骨髄バンクよりヒアリング
日比プランを了承
- 10月26日 日比さんの政策提言を基に骨髄ドナー登録推進プラン(日比プラン)作成
- 11月 3日 日比さんが急性白血病のため35歳で死去
- 11月 5日 党青年局が子育てイベントで啓発リーフレットを子育て世代に1000部配布
- 11月11日 全国会議員事務所で啓発ポスターの掲示と啓発リーフレットを配置
- 11月15日 民進党が政党として初めて党本部職員のドナー休暇制度導入を決定する
- 11月15日 党を挙げて日比プランに取り組むことを常任幹事会で決定
- 11月28日 政党で初めて党本部で骨髄ドナー登録会を開催(新規登録31名)
- 12月 2日 プレス民進号外「日比プラン」を発行
- 12月 4日 名古屋市内で骨髄移植推進のための街頭アピールを開催
- 12月 4日 民進党大学「白血病と骨髄移植を考えるパネルディスカッション」を開催
- 12月 9日 プレス民進党18号で日比プラン特集
- 12月10日 民進党に骨髄ドナー登録に関する特設ページを公開

2017年

- 1月 4日 プレス民進号外「成人の日・骨髄ドナー登録」を発行
- 1月 9日 成人の日に全国各地で骨髄ドナー登録を呼びかける民進プレス号外を配布
- 1月30日 全国青年委員会役員会で提言作成チーム(担当・伊藤孝恵青年局副委員長)
- 3月 8日 アンケートやヒアリングを踏まえ提言案を作成
- 3月11日 全国青年委員会役員会で提言案を採択
- 4月26日 ゆるキャラ「ミンシン」のLINEスタンプ発売。収益は骨髄バンクに寄付
- 4月29日 ニコニコ超会議でVR蓮舫の体験者に民進プレス(骨髄ドナー登録特集)を配布
- 6月14日 政調会長に骨髄ドナー登録に関する提言を提出

○各地域での取り組み

氏名	所属議会など	取り組み	内容・成果など
平賀貴幸 金兵智則 川原田英世 水上美華	網走市議会・ 北海道12区 総支部	啓発活動	成人の日の式典会場で街頭演説と骨髄ドナー登録を呼びかける民進プレス号外を配布しました。
川島章則 長南幸子 水上美華	北見市議会・ 北海道12区 総支部	啓発活動	成人の日の式典会場で街頭演説と骨髄ドナー登録を呼びかける民進プレス号外を配布しました。
川澄宗之助 本多平直	小樽市議会・ 北海道4区総 支部	啓発活動	成人の日の式典会場で街頭演説と骨髄ドナー登録を呼びかける民進プレス号外を配布しました。
内山祥宏 池田真紀	江別市議会・ 北海道5区総 支部	啓発活動	成人の日の式典会場で街頭演説と骨髄ドナー登録を呼びかける民進プレス号外を配布しました。
階猛	岩手県(衆議 院議員)	ドナー登 録	ドナー登録をしました。
福嶋あずさ	福島県いわき 市議会	質問・意見 書・ドナー 登録	(1)12月定例会においてドナー登録推進についての質問を致しました。助成導入については検討という答弁です。いわき市議会においては、6月議会においても他議員が同じ質問をされていて同じ答弁です。また、市民とともに市長へ要望書も提出しています。(2)意見書は7月議会においてすでに全会一致

			で可決され提出しています。内容は他議会とほぼ一緒です。
設楽詠美子(茨城県民進党県議団)	茨城県議会	質問・ドナー登録	茨城県議会の一般質問の際に骨髄バンク登録に向けた質問を「日比プラン」をもとに行った。その際に、私も骨髄バンクに登録した。前向きな答弁をいただき、登録促進のために、仕事を休む際の補助制度の拡充を市町村に呼びかけるといったものであった。
今井みちえ	茨城県北茨城市議会	質問	北茨城市議会平成28年第4回定例会にて一般質問をおこないました。1、骨髄バンク事業の推進について ドナーの登録者について 答：北茨城市は103人、去年は111名なので、減っている状況。ドナーの特別休暇制度について 答：北茨城市では、特別休暇制度を実施している、使用した方は、これまで1名いました。一般企業は、今のところない。ドナーの助成制度について答：茨城県と6市町村は協力して一日2万円最大7日間助成実施している。当市においては、前向きに検討する。広報と支援の充実について 答：インターネット、市報の広報活動をしていく。要望として、成人式の景品と一緒にドナーバンクのパンフを配付してほしいと要望。
小川晶	群馬県議会	質問・ドナー登録	群馬県では既にドナー助成制度を導入済み。昨年より常任委員会内でドナー登録の啓発や市町村における助成制度の導入について質問。市町村のドナー助成制度の導入状況については、H28当初は2市村だったものがH29当初には16市町村に拡大。H29.6の一般質問で全市町村(35市町村)の導入を目指すように提案。執行部からも導入していない市町村を直接訪問し全市町村に働きかけていくという答弁を得た。また、併設型ドナー登録を実施するための説明員の養成についても、地域で偏りがないように(都市部だけでなく山間部でも併設型ドナー登録が実施できるように) 今後は工夫していくという答弁を得た。
林恒徳	群馬県高崎市議会	その他	ただいま副議長のため、残念ながら本会議にて一般質問ができません。できる時になったら一般質問を行う予定です。意見書についても検討しております。
江原久美子	埼玉県議会	質問・意見書・ドナー登録・啓発活動	・ドナー登録は以前に登録済みです。・本年12月議会にて、一般質問。ドナー登録の推進(特に高校生への働きかけ)・ドナー登録説明員の推進・臍帯血可能病院の拡大・2016年9月議会にて、国に対して意見書を提出・埼玉県は、助成制度を県内市町村すべてで行っています。制度は若干違うものの、おおむね一日2万円。7日間。・埼玉県骨髄バンク推進連絡会との活動
池田麻里	埼玉県さいたま市議会	質問・ドナー登録	意見書は公明党発議でした。ドナーへの助成は、埼玉県下全自治体で実施済み(埼玉県が半額助成)(以上、2016年12月報告)さいたま市、市議会では、助成制度、意見書はすでにあつたので。2月代表質問で、公立病院での臍帯血採取について、妊孕性の保持についてなどを質問。引き続き取り組んでいきます(以上、2017年8月報告)

菅原満	埼玉県和光市議会	その他	ドナー登録者の骨髄提供時の入院時の休業補償の予算措置 28 万円（国県 14 万、市費 14 万）を行っています。参考リンク http://www.city.wako.lg.jp/home/fukushi/kenkozukuri/kotuzui.html
安藤じゅん子	千葉県議会	質問・ドナー登録・その他	2016.11.23 ドナー登録 2017.1 千葉県骨髄ドナー登録推進協議会勉強会 2017.1 埼玉県骨髄ドナー実施者助成金視察 2017.2.13 千葉県議会 一般質問 若年層のドナー登録促進のための啓発について 学校、関係団体と協力し推進するとの答弁 2017.2.14 千葉日報に同質問が掲載
中田学(千葉県連青年委員会)	千葉県議会	啓発活動	千葉県議会では、今年の6月議会にて、骨髄移植におけるドナー支援事業【新規】として6月補正予算額 2,000 千円を計上、可決された。骨髄移植（末梢血幹細胞移植を含む）を促進するため、骨髄等を提供したドナー本人やそのドナーに骨髄移植時の入院等のためドナー休暇を与えた事業所に対して市町村が助成した場合に、その1/2を補助する。また8月10日、千葉県青年委員会主催で勉強会を開催。「造血幹細胞移植における骨髄バンクの現状と今後の課題」として、日比美咲名古屋市議会議員にお越し頂き、講演をして頂いた。2016年11月3日に急性白血病で亡くなった日比健太郎さんは、生前「がん患者となった経験を議員の仕事にいかし、多くの苦しむ人々のために取り組みたい」と抗がん剤治療の副作用に苦しみながらも、白血病や骨髄移植ドナー登録に関する問題提起を行い、改善のための提言を遺した。この提言を基に、全国青年委員会は「骨髄ドナー登録推進プラン」を作成し、日比健太郎さんの遺志を継ぎ、取り組んでいる。
吉田進	千葉県柏市議会	質問・啓発活動	私はドナー登録を年齢的にできません。近隣の我孫子市・船橋市は助成しています。そこで柏市は慈恵医大柏病院が指定されている関係で、本市も助成することが出来ないものか。28年3月11日の定例会にて一般質問しました。答え：ドナー登録は善意で行うもので、それを金銭に変えることは如何と考える。との答弁と記憶します。消防職員の登録があっても少ない人数の勤務体制のため、マッチングしても移植に進まないケースもお聞きしました。何れにしてもドナーが少ないことはマッチングの可能性が低くなるわけですから、個人と企業に対する助成補償を手厚く考える必要があります。個人の善意だけでは成り立たないことも記憶すべきで、啓発活動も必要ですが、助けられる命を助けることは行政の仕事です。「誰かが死なないと取り組まない」それが政治家に対する市民の率直な気持ちではないでしょうか。それでも取り組まないのが現実ですが。因みに、難病対策・障害者対策も取り組んでいます。
関根ジロー	千葉県松戸市議会	その他	今年6月議会において「骨髄バンクドナー助成制度」創設に関する陳情が提出され、市議会全会一致で採択しています。その陳情に基づいて、新年度予算に助成制度が盛り込まれる可能性が高まっています。また、市職員がドナー提供の際におけるドナー休暇制はすでに完備されています。以上、よろしく申し上げます。
高木大輔	千葉県佐倉市議会	ドナー登録	平成28年12月14日水曜日に佐倉市にある、印旛保険事務所でドナー登録をしました。
滝本恵一	千葉県野田市議会	質問	本会議においてドナー助成制度導入について一般質問を行った。

針貝和幸	千葉県鎌ヶ谷市議会	質問	鎌ヶ谷市には骨髄を提供する際の補助金がないので、9月議会の一般質問で補助金設置を要望しようと考えております。近隣の船橋市などは補助金が出るそうです。現在健康増進課に県下の補助金制度を調べてもらっております。日比さんの奥さんの弟さんが鎌ヶ谷にお住まいのようで、骨髄提供する際に補助金が出なかったとのこと。
古谷田力、佐藤正紀、会派：明るいみらい大和	神奈川県大和市議会	意見書	もなく始まる9月定例会で、意見書を提案する予定です。
西沢圭太	東京都議会	その他	ドナー登録し、適合通知を受け取りましたが、健康診断によりマッチングに至らず。
石田慎吾(民進党東京都連青年委員会)	品川区議会	啓発活動	東京都連の青年議員約20名が参加し、成人の日に渋谷のスクランブル交差点前で新成人や若者たちに骨髄ドナー登録を呼びかける民進プレス号外を配布いたしました。
鈴木けんぼう	東京都渋谷区議会	ドナー登録	党本部にてドナー登録
中村延子	東京都中野区議会	質問	第4回定例会の本会議でドナーへの助成制度について質問しました。東京都の制度を使って助成制度を創設も含め、検討していくとの答弁でした。担当課長とやりとりしたところ、再来年度に予算に組み込めるように、まずは担当を置く措置をとっていくと聞いています。私が行った質問原稿は、ホームページに載せています。 http://www.nakamuranobuko.jp/blog/
西崎つばさ	東京都目黒区議会	質問	実施が予定されている骨髄移植ドナー支援事業について、企業側への周知啓発・働きかけを強化すべきという提言を行った。 (平成29年3月14日 予算特別委員会)
吉野正人	東京都目黒区議会	質問	予定されている骨髄移植ドナー支援事業について、骨髄バンクと連携した周知啓発の重要性を訴えた。
本目さよ	東京都台東区議会	質問	本会議でドナー助成制度導入について質問をし、質問に対して助成制度について市側から導入するとの答弁をもらいました。 (来年度予算は申請してなかったようですが、検討していると前向きな答弁がきました!) 【区長回答】次に、骨髄(こつずい)ドナーへの支援についてです。現在、区では、骨髄ドナー登録に関する取組として、『広報たいとう』における「骨髄バンク推進月間」のPRや、区立小学校における講演会など、様々な啓発を行(おこな)っているところです。白血病などの患者にとっては、骨髄ドナーが一人でも多く現れることが大きな希望であると考えております。骨髄ドナーに対する支援は、骨髄移植の推進及び、ドナー登録希望者の増加を図るためにも、大変重要なものであると認識をしております。支援制度の導入につきましては、来年度の実施に向けて準備を進めております。参考リンク http://ameblo.jp/hommeisayo/entry-12225288820.html (以上、2016年12月報告) 一般質問でドナーへの補助を提案。H29年度予算化された。※骨髄ドナーとは異なりますが、滋賀県で実施しているがん患者の妊孕性の取り組みを全国や国でも取り組んで欲しいです。若年性のがん患者の卵巣や精子を凍結保存しておくことへの補助です。(以上、2017年8月報告)

青柳 雅之	東京都台東区 議会	質問・ドナ ー登録・そ の他	党本部登録会でドナー登録。その時に紹介頂いた骨髄バンクの担当者から、台東区のドナー提供実績数など情報提供を受けて、ドナー助成制度を一般質問で提案(青年委員会・本目区議) 市区町村議員団メンバーにも Facebook グループを通じて各自治体実績数の提供が可能との情報を共有する。来年度(本年4月)より実施との答弁を引き出す。骨髄バンクより型が適合したとの連絡を受ける。骨髄提供に向け手続きを進める。台東区の新年度予算に骨髄ドナー助成制度が新規事業として提案・可決される。検査等をクリアして、最終合意。手術等の日程が決まる。4月より骨髄ドナー助成制度が台東区にてスタート。5月、自己採血、鉄剤の服用が始まる。6月初旬に、骨髄提供手術を受ける。直後の本会議にて「骨髄提供手術を経験して」と題して、ドナー登録の普及啓発とドナー助成制度の充実について提案。6月以降、区役所等で実施される献血カーによる献血時にドナー登録も合わせて実施される。台東区のドナー助成制度に申請し、最初の認定者となる。今後は、民間の医療保険によって骨髄提供手術への対応に大きな差がある事がわかり、その部分の課題解決を党として求めたい。
増田 裕一(区 民フォーラム みらい)	東京都杉並区 議会	質問	代表質問にてドナー助成制度導入について質問をし、骨髄提供者が勤務する事業者を対象に助成金事業を開始し、今後も骨髄提供の機会の拡大に努めるとの答弁を得た。
鈴木 明	東京都武蔵村 山市議会	質問	平成29年第1回定例会の一般質問で、骨髄ドナー登録推進について質問致しました。ドナー登録へのPR。骨髄ドナー助成制度の導入を求めました。
片谷 洋夫	東京都青梅市 議会	質問	青梅市議会議員、迫田議員が昨年白血病を発病し、骨髄バンク登録に関して本年10月議会にて一般質問を行いました。迫田議員の件を聞いてすぐに私は骨髄バンク登録をしました。参考URL http://www.kaigiroku.net/kensaku/cgi-bin/WWWframeNittei.exe?USR=tokomes&PWD=&A=frameNittei&XM=00010000000000&L=1&S=15&Y=%95%bd%90%ac28%94%4e&B=-1&T=0&T0=70&O=1&P1=&P2=&P3=&P=1&K=1014&N=2079&W1=%94%97%93%63&W2=&W3=&W4=&DU=1&WDT=2
伊達 淳一郎	東京都国分寺 市議会	質問	本年第二回定例会本会議にて一般質問いたしました。市としても前向きに検討するとのことでした。
谷口敏也	東京都三鷹市 議会	質問・ドナ ー登録	キッカケは平成26年12月頃、当時中学3年生の娘の同級生が「再生不能性貧血」という難病に掛かり、治療方法は骨髄移植しかないと聞き、ドナー登録の現状等を調べたことからです。平成27年の三鷹市議会第2回定例会に於いて、骨髄移植ドナー登録の促進について一般質問をしました。提言としては、その時すでにあった東京都の制度を活用し、三鷹市としての支援策を構築することでした。その甲斐あって平成28年4月から、三鷹市では支援制度を開始。同時に私と家内もドナー登録をしました。すると日本骨髄バンクから私に、ドナー候補者になった旨の連絡がありました。検査の後、話は進みましたが最終的には他の方がドナーになったようです。ちなみに現在また別の患者さんのドナー候補になったとの連絡があり、話を進めてもらい、現在は2番手の候補になっているところです。一方、昨年度から始まった三鷹市の制度は、平成28年度2名の方がドナーになりこの制度を利用しました。

須山たかし	東京都府中市議会	質問	府中市では29年度より骨髄ドナー登録支援事業がスタート。それに伴い、周知の強化や市内各団体との連携をすすめる様に質問した。
小林洋子	東京都小平市議会	質問・ドナー登録・その他	H25年4月＝市長選挙の際、市長マニフェストに骨髄ドナー助成を実施する旨掲載をしてもらった。H26年6月議会＝ドナー登録促進の一般質問を実施。H28年9月議会＝小平市で骨髄ドナー助成実施のための補正予算可決。私自身ドナー登録しております。
竹田光明	東京20区総支部長・元衆議院議員	啓発活動	武蔵村山、東大和、東村山の各市で開催された「新成人のつどい」会場周辺で、骨髄ドナー登録を呼びかける内容の民進プレス号外を配布した。
伊藤英生	岐阜県議会	質問	【内容】骨髄ドナー等に対する支援制度の拡充を求め太田雅久・伊藤英生2名が一般質問を行った。【成果】平成29年度予算(案)に以下の支援制度の拡充が盛り込まれた。予算額 840千円(前年度560千円) ドナーに対する支援 骨髄・末梢血幹細胞の提供を完了したドナーに対して市町村が給付する休業補償について、その一部を助成する。なお、助成額はドナーが骨髄・末梢血幹細胞の提供に要した日数に応じた額とする。事業所に対する支援 上記に加え、骨髄・末梢血管細胞の提供を完了したドナーを雇用している事業所(ドナー休暇制度を創設している事業所を除く。)に対して市町村が給付する奨励金等について、その一部を助成する。
佐藤せい子	静岡県議会	質問	私が本会議で質問しようと思っていた時期と日比プランの呼び掛けの時期がほぼ同じ頃でした。日比議員の病状経過や願い叶わず、幼い子を残しこの世を去ったエピソードを入れて、我が市のこれまでの支援を振り返り、多額の予算が必要な訳でもないのに、「命を守る政治」の実現として、助成制度化を求めました。結果、今年度29年4月から実施されることになりました。ドナーに20000円勤務先に10000円です。因みに市役所職員には、ドナー休暇があるにも関わらず、取得率があまりにも、低いので、啓発、率先垂範も訴えました。これからはこの制度の利用状況を見つめていきたいと思っています。
静岡県連・ふじのくに県民クラブ	静岡県議会	意見書	今年の2月議会で意見書案として会派から「骨髄移植ドナーに対する支援の充実を求める意見書」を提案し可決しました。参考リンク http://www.pref.shizuoka.jp/gikai/ikensho/iken2902.html#NO.3
河合 洋介	愛知県議会	質問	民進党愛知県議員団の代表質問で、政策調査会長の河合洋介が登壇をし、骨髄バンク登録、骨髄ドナー支援について触れ、前向きな答弁を受ける。主な知事答弁・若年層へのバンク登録の促進と登録機会の増・ドナー休暇制度の創設や理解を財界企業へ打診・ドナーへの財政支援を愛知県独自で創設する研究を始めるまた、日比市会、及び日比プランについても触れ、同僚議員や県職員への理解協力を求めた。

日比美咲	名古屋市議会	質問・啓発活動・その他	骨髄バンク登録推進啓発イベント参加。党大会エントランスにて啓蒙活動。愛知県連大会にて啓蒙活動。2月定例会で個人質問【内容】1若年層の骨髄バンク登録への普及啓発を要望、2助成事業を、愛知県全域に拡大させるため、県に対して強い働きかけ要請。共に、前向きな回答を得ました。・組合会合にて勉強会を開催 広報誌にてひびプラン掲載。中村日赤病院にて患者会出席。北海道青年委員会にて勉強会講師。千葉県連青年委員会にて勉強会講師。
森ともお	愛知県名古屋市議会	ドナー登録	ドナー登録をしました。
小山昌子	愛知県大府市議会	質問・ドナー登録	大府市の今後の取り組みは、保健所と連携し、市民の方の骨髄バンクへの理解を得るため、献血時の啓発とともに、今後はホームページへの掲載、公共施設へのリーフレット配布など、広く周知をしていく。骨髄バンクの普及啓発に努め、制度の周知に取り組むとともに、どのような支援ができるか、他自治体や骨髄バンクの状況を把握、調査していく。
伊藤杏奈	愛知県春日井市議会	質問	1 骨髄バンク事業推進について (1)本市の取組みと今後について 回答：関係窓口に「ドナー登録のしおり」を設置するとともに春日井まつりや健康救急フェスティバルで実施される献血事業において日本赤十字社や保健所が実施するドナー登録活動に協力しており、今後も復旧に啓発に努める。(2) ドナーへの支援について 回答：国や日本骨髄バンクを中心に一律で支援される仕組みが最も望ましいものと考えている為、現地店では休業補償等の助成は考えていない。今後意見書を提出するか。回答：小原議員と相談いたします。参考リンク http://www.city.kasugai.lg.jp/shigikai/gian/26909/28375/028428.html (2016年12月報告)
山根倫代	愛知県日進市議会	質問・その他	民進党の日比プランに関する資料を全議員に配布しました。2016年12月議会の前 一般質問で取り上げました。2017年6月議会 答弁に対する執行部の答は「調査研究したい」というものとどまりました。成果はありません。個人の議会報告の通信で、一般質問の内容として民進党の日比プランを紹介しました。2人の方から「とても良い取り組みですね」との感想をいただいた。
西哲史	大阪府堺市議会	質問・意見書・ドナー登録・その他	・堺市議会は、今回青年委員会で提案された内容とほぼ同じ文案の意見書を公明党の提案により9月の定例会で可決しています。・質問は、会派を代表しての質問で・献血センターの並行登録の積極推進について ・並行登録会の実施の拡大について ・市立高校での献血実施について ・ドナーへの助成制度について ・臍帯血バンクへの提供病院の軒数と拡大について 質問と要望を行いました。 質問の後、献血センターでの並行登録が実質オススメされていなかった件については文書で献血センターに対して堺市から要請をする。高校については文化祭に献血車を配置することが決定。臍帯血バンクへの提供病院は市内に一軒もなかったことから、市立病院での提供ができないか検討開始。 経済的助成制度は来年度に向けて現在当局内で検討中、というところです。 ・ドナー登録は個人的には、日比健太郎氏闘病の連絡を頂いた後、6月にドナー登録しました。

駒田かすみ	兵庫県姫路市議会	質問・ドナー登録・その他	質問・ドナー登録・その他 2013年にすでにドナー登録は完了しております。今年10月末に行われた平成29年度予算要望会において、市内でのドナーとしての休暇等に関して姫路市としての支援を依頼いたしました。また、時を同じくして、姫路市役所勤務の義理の妹が骨髄ドナーとして休暇を取得し、骨髄の提供を行いました。(以上、2016年12月報告)六月の本会議で、実際の骨髄移植に関して、ドナー支援策としての助成金創設について質問を行ないました。また、この質問に関して、4コマ漫画で状況を説明して理解を求める形での市政報告を作成し、配布しています。なお、議会外では、ライオンズクラブ335-D地区1R3Zでのアクティビティーとして、献血事業を行なっているのに併せて、ドナー支援策の創設を求める署名活動を提案いたしました。(以上、2017年8月報告)
安田忠司(兵庫県川西市議会連合市民クラブ)	兵庫県川西市議会	意見書	9月定例議会に「骨髄移植ドナーに対する支援の充実を求める意見書」を提出予定。救うことができる命を失うようなことにならないためにも、ドナーが安心して骨髄等を提供できる仕組みを整備するなどの支援を早急に求めて、以下の意見書を関係閣僚等宛に送付予定。1、企業等におけるドナー休暇制度導入を促進するための優遇措置や休業補償制度の創設など、具体的な支援策を講じること。2、事業者向けに策定した労働時間等見直しガイドラインの中で、ドナー休暇制度を明示するなど、企業等の取り組みを促進するための方策を講ずること。3、がんや骨髄移植に関する正しい知識を得られるよう、若年層へのがん教育並びに国民への啓発をさらに推進すること。
猪奥美里	奈良県議会	質問・ドナー登録	(1)ドナー助成制度の新設について:骨髄の提供時、7日程度必要。しかし休業に対する保証(ドナー休暇)は一部の大企業や自治体以外はほぼない。全ての骨髄移植希望者が、委嘱に至るにはドナー提供者の環境整備が必要である。そのため休日保証として、ドナー助成制度を県として制度化する事を提案した。(2)ドナー登録説明員の県での育成について:ドナーは55歳で登録抹消となり、常に新しいドナー登録が必要である。大多数のドナー登録は、献血車で献血を待っている人に声をかけ、説明を行い登録が行われている。その際の説明は医者・看護師を除くと財団法人日本骨髄バンクの研修を受け、委嘱をうけた方しかできない。奈良県は、人口当たりのドナー登録数が全国46位である。ドナー登録説明員が5名と少数である。そこで県で、ドナー登録説明員の育成を提案した。→実施「ドナー登録ボランティア説明員講座」を開催→8名の委嘱、(3)臍帯血の公立病院での採取:移植は骨髄移植と臍帯血の移植がある。公的臍帯血バンクと連携する採取病院でしか臍帯血は採取出来ない。そこで分娩数の多い、奈良県総合医療センター及び県立医大附属病院でも採取すべきと提案。(2017年8月報告)

山本 悟史	香川県議会	質問・意見書・ドナー登録	先の11月定例会代表質問で、故日比市議の話を含めて、がん対策を取り上げた。意見書は、自民党会派へも別ルートから移植推進への陳情があったので、議会への陳情 → 議会全体での勉強会 → 意見書採択という流れを模索することにした。なお、個人的には10年以上前にドナー登録は済ませており、移植のカウンセリングも受けたが、ごく簡単な手術歴があるため、駄目だといわれた。この問題を積極的に取り上げていただき、党本部には感謝している。参考リンク http://blog.livedoor.jp/mossan1968/archives/1873468.html
中西 俊介	香川県高松市議会	その他	本年8月から骨髄等移植ドナー支援制度開始しています。関連予算は、6月に補正予算案として提出され、可決されてきました。参考リンク https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/26956.html
鏡原慎一郎	香川県東かがわ市議会	啓発活動・その他	以前より、骨髄ドナー登録に関して活動をしており、昨年策定した「東かがわ市まち・ひと・しごと創生総合戦略」にその推進をうたいこみ、本年4月より「東かがわ市骨髄移植ドナー支援事業」（参考URL）の取り組みをスタートさせることができた。また、それを契機に献血活動の際に骨髄ドナー登録会も同時に行うようにしており本市の登録者数も徐々にではあるが増えてきている。参考リンク http://www.higashikagawa.jp/reiki/428902500048000000MH/428902500048000000MH.html
福田つよし	愛媛県議会	質問・意見書・ドナー登録・啓発活動・その他	ドナー登録を新規ではなくすでに登録しているものが1名。毎年10月の骨髄バンク推進月間ではポスターを事務所などに掲示しています。また、愛媛県議会では、骨髄ドナーに関する意見書を提出し、成立しました。さらに、骨髄バンクに関する本会議への質問も過去にしていますが、2月議会でも助成制度に関して質問をする予定です。参考リンク http://www.pref.ehime.jp/gikai/katsudou/honkaigi/no350/giin_list/list004.html (以上、2016年12月報告)、えひめ県今治市 成人式 が市内ホテルで開催。開始の1.5時間前から成人式に参加する新成人に向けての街頭活動を施行。骨髄ドナー登録推進 新成人向け 民進号外 を準備するが、あいにくの大雨でチラシはほとんど受け取ってもらえず。(以上、2017年1月報告)、福田個人として、1992年の骨髄バンク成立時からドナー登録をしていて、随時 啓蒙活動を行っている。過去2度 骨髄バンク推進に関する 議会質問をしている。意見書は 2016年12月議会に 提出し全会一致で可決(以上、2017年8月報告)
白石洋一	愛媛県第3区総支部	ドナー登録・啓発活動	県事務所の保健所でドナー登録し、その様子をフェイスブックに載せて皆さんに勧奨しました

田辺一城	福岡県議会	質問・意見書・ドナー登録・啓発活動・その他	<p>12月定例会で意見書を可決：県議会会派の「民進党・県政クラブ」から自民、公明などの主要会派に提起し、共同提案のうえ可決。国に対し、▽ドナーが骨髄等を提供する際の入院、通院、打ち合わせなどのための休業補償制度の創設▽企業などにおける取り組みの促進▽若年層をはじめ国民の皆さんへの啓発の推進——を求める内容。（参考 URL に全文） 12月定例会で知事と教育長に質問・提案 県として、ドナー助成制度を設ける市町村を支援する取り組み（県から市町村への補助制度）を提案。小川洋知事は「既に制度を設けている都府県における運用の実態や、その効果などについて調査したい」と答弁。また、企業におけるドナー休暇制度の普及拡大のため、現在約 2800 社ある「がん登録推進事業所」などに制度導入を働きかける新たな取り組みの実施、若年層対策として成人式や入社式などの行事で啓発リーフレット配布することを市町村や事業所などに働きかける方針も示した。成人式で骨髄ドナー登録を呼びかける民進プレス配布した。私自身がドナー登録をした。参考リンク http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/honkaigi/kaketsu-281219-2.html（以上 2017 年 1 月報告）・田辺の地元・古賀市が 2017 年度から骨髄ドナー支援の事業を開始。2016 年 12 月、田辺から市長に対し市町村としてのドナー支援の重要性を説明していた。・北九州市が 2017 年度から骨髄ドナー支援の事業を開始。浜口恒博市議が、自身の友人が白血病で亡くなったことから、2015 年 6 月定例会の本会議で問題を提起していた。（日比プランが始まる以前に提起）（以上 2017 年 8 月報告）</p>
大田京子(民進党・県政クラブ 県議団)	福岡県議会	意見書・ドナー登録・啓発活動	<p>昨年 12 月議会において、会派代表質問にて田辺一城議員が骨髄ドナー登録の推進と県の役割について質問。また意見書も合わせて提出。私個人としては、ドナー登録はもちろんのこと、12 月議会報告書にて、ドナー登録推進を呼びかける内容を掲載。また、福岡市内で骨髄バンク登録ができる場所と連絡先を紹介。</p>
松田美由紀	福岡県大野城市議会	質問・ドナー登録	<p>成人式にドナー登録のパンフレットを配布することになりました。福岡県が助成を始めたなら取り組む可能性があります、単独は難しいです。</p>
白石卓也	福岡県筑紫野市議会	質問	<p>市職員のドナー登録状況(過去に数件提供事例あり) ドナーとなった場合の休業手当(市職員及び市内民間事業所) 市としてのドナー登録への取り組み活動について</p>
下田寛	佐賀県鳥栖市議会	質問・意見書	<p>平成 28 年 3 月定例会にて「骨髄バンクのドナー登録について」一般質問を行いました。この時は前向きな答弁はありませんでした。平成 28 年 12 月定例会に「骨髄移植ドナーに対する支援の充実についての意見書」を提出し、全会一致で可決。平成 29 年 6 月定例会にて「骨髄移植のドナー支援事業について」、改めて一般質問を行いました。この時、「ドナーが骨髄を提供しやすい環境づくりをすることが重要であり、鳥栖市においても佐賀県内外の現状等について確認調査して考えていく」という答弁となりました。現在、次年度予算に計上していただくよう、担当課に対して強く要請しているところです。</p>

松本佳久	熊本県山江村 議会	その他	私の周りにも白血病や再生不良性貧血で亡くられる人もおられ、今の進んだ医療でどうにかならないものかと常々思っていました。そして患者とドナーの骨髄液の相性がなかなか合わないということも聞いていました。今後、この問題を勉強し、議会議員として何が出来るのかを考えてみます。
花城正樹	沖縄県那覇市 議会	質問・ドナ ー登録・そ の他	議会 H28. 12月議会、代表質問 骨髄ドナー登録について 質問 1)～6)2016. 12. 8 ブログ参照 http://world8746.ti-da.net/e9193495.html 市長への政策要望書手交 同じくブログ参照 ドナー登録 2017. 1. 2